

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年9月30日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

1. 公表区分Ⅰ 0件
2. 公表区分Ⅱ 0件
3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を復旧し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/9/5	

4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	社員見張人の巡視業務において、マニュアルでは複数のチェックシートの携行を定めていたが、一部携行せずに実施していたことを確認した。 調査の結果、当該チェックシートは巡視時に携行する必要性がない内容であったことから、マニュアルを改定し、関係者へ周知した。 なお、実際に巡視すべき事項は実施できていた。	2024/2/13	
2	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 監視機能は維持。 その後、原因調査中に自然復旧し、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2024/5/16	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。	2024/7/21	
4	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/8/31	